

衆議院選挙では、自民党と規制緩和勢力に「NO！」を突きつけ、タクシートの「新たな規制」を推進する政治勢力を前進させよう！

第47回 衆議院総選挙

公示日 12月2日(火)
投票日 12月14日(日)

衆議院が解散・総選挙になり、労働者・国民自身が、労働者・国民に犠牲を強いる安倍自公政権に「NO！」を突きつける絶好のチャンスが訪れています。

2年間の安倍自公政権が行ってきた「デフレ脱却・金融緩和・財政再建・規制緩和」の推進を掲げて、現実には「消費者物価の高騰・財政赤字の拡大・格差の拡大」が行われてきた事実を検証し、怒りを持って自民党と規制緩和勢力に「NO！」を突きつけましょう。

11月16日には沖縄県知事選挙があり、沖縄県民は「安倍自公政権の基地固定化にNO！」を突きつけました。「普天間基地撤去・辺野古移設反対」を掲げた翁長氏が、「辺野古基地埋め立て容認」の仲井間氏(現職知事)に、10万票以上の大差をつけて勝利をしました。沖縄県民が、困難に挫けず、「怒り」を「投票」行動とオール沖縄組織で知事選勝利を実現した努力は、私たちが今回の衆議院選挙にあたり大いに学ぶべき事があります。

政治・労働・雇用・生活への怒りを、「あきらめたり」「挫けたり」「忘れたり」することなく、労働者・国民が平和で安心な生活がおく

れる社会を実現できる政党と候補者を選択し、衆議院選挙で投票し、人間らしい生活が出来る社会を実現しましょう。

5年間を検証し、自民党に「NO！」を

各政党と候補者を選択するには、2009年から3年間の民主党政権での各政党の実際の行動と、2012年からの安倍自公政権での各政党の実際の行動を検討する事が必要です。衆議院選挙の公約で各政党が何を言っているかではなく、この5年間何をやってきたのかで、政党の真実と「公約」の真意が判断できます。

アベノミクスのかげ声とは裏腹に実際は、金融緩和による円安による原材料の高騰(物価の上昇、労働法制の改悪(労基法の改悪等)と規制緩和(雇用不安と格差の拡大を生み出しています。労働組合が弱体化している事を利用して労働法制の改悪を狙っています。

各政党の実際の行動を検討し、「自民政権にNO！」を突きつけましょう。

民主党・社民党の前進を！

09年から14年までの①⑤の政策に対する各政党の実際から検討すれば、民主党・社民党・共産党が労働者・国民の立場に立つ

ていることは明白です。

特にタクシー労働者の立場からみれば、「09年タクシー適正化特措法の成立」「10年〜12年タクシー事業法の推進」「13年改正タクシー適正化特措法の成立」には、民主党と社民党の努力による事を大きく評価できます。民主党と社民党は、秋の国会質疑でも、「政府・規制改革会議の横槍」を厳しく批判し、「改正法に基づく『特定地域の指定』を行い賃金・労働条件の改善を」と追及しています。

民主党・社民党を前進させ、安倍自公政権に「NO！」を突きつける投票をしましょう。

安倍自公政権は、「秘密保護法の制定」「集団的自衛権の閣議決定」「アベノミクスによる景気後退と格差拡大」「多数の閣僚の政治資金疑惑」による内閣支持率の低下を選挙で帳消しにするために、野党の準備ができていないのを見越して、税金を700億円をかけて衆議院解散・総選挙を設定しました。

民主党・社民党をはじめとする野党は、選挙準備が整っています。労働組合は民主党と社民党を応援し・支援します。組合員の皆さんも、民主党・社民党をはじめとする労働者・国民の為に働く野党への投票行動を行い、自民党にNOを突きつけましょう。

東洋交通労働組合が加盟する全自交労連では、以下の3名を重点候補として応援します。

- 細川律夫氏(民主党)
(埼玉3区「草加・越谷」)
民主党・前タクシー議員連盟会長
- 海江田万里氏(民主党)
(東京1区「千代田・港・新宿」)
民主党党首
- 辻元清美氏(民主党)
(大阪10区)
民主党政権で国土交通副大臣

課題	各政党の考え方					
	自民党	公明党	民主党	社民党	共産党	維新の党
① 原子力発電の再稼働・輸出	積極推進	積極推進	絶対反対	絶対反対	絶対反対	
② 集団的自衛権の閣議決定	積極推進	積極推進	絶対反対	絶対反対	絶対反対	
③ 民主党政権下の「タクシー事業法」(需給調整・労働者の保護)への態度	不賛成	条件付き賛成	積極推進	積極推進	賛成	
④ アベノミクス推進のための労働法制の改悪(権利剥奪と雇用の不安定化)	積極推進	積極推進	絶対反対	絶対反対	絶対反対	
課題	各政党の考え方					
	自民党	公明党	民主党	社民党	共産党	維新の党
⑤ 「改正タクシー適正化特措法」に基づく「特定地域指定」の実現	規制緩和の立場から「抵抗・非協力」	規制緩和の立場から「抵抗・非協力」	積極推進	積極推進	積極推進	反対

(「維新の党」はタクシーの新たな規制に反対し、大阪では労働組合への弾圧を行う、労働者・労働組合に敵対する政党です。)